

平成 16 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 北海道瓦斯株式会社
代 表 者 名 取締役社長 前泉 洋三
コ ー ド 番 号 9534
問 合 せ 先 経理部長 岡崎 哲哉
T E L (011) 207 - 7250

業績予想修正及び配当予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 15 年 11 月 19 日の中間決算発表時に公表した平成 16 年 3 月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想修正

1. 16 年 3 月期通期業績予想数値の修正(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 11 月 19 日 発表)	48,600	1,500	700
今回修正予想 (B)	47,300	1,280	300
増 減 額 (B - A)	1,300	220	400
増 減 率 (%)	2.7	14.7	57.1
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 3 月期)	48,082	1,312	301

2. 16 年 3 月期連結業績予想数値の修正(平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 15 年 11 月 19 日 発表)	62,000	2,250	1,200
今回修正予想 (B)	60,700	2,050	780
増 減 額 (B - A)	1,300	200	420
増 減 率 (%)	2.1	8.9	35.0
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 3 月期)	60,869	1,975	742

3. 修正の理由

(個別業績予想)

平成 8 年に開始した天然ガス転換が順調に推移し、平成 18 年に完了する予定となっております。計画の進捗に伴い、各地区の製造設備が順次停止されることから、今期は札幌・小樽・函館工場及び石狩工場 2 号機の除却に要する費用を特別損失として処理する計画をしておりましたが、石狩工場 1 号機の停止時期を早める計画を決定したため、当該設備に係わる除却費用を約 5 億円、特別損失に追加計上する予定となりました。この結果、前回予想に比べ当期純利益は 57.1%減の 3 億円となる見込みであります。

なお、売上高につきましては、暖冬影響によるガス販売の減少等の要因により、前回予想に比べ 2.7%減少する見通しとなり、経常利益は 14.7%減の 12 億 8 千万円となる見込みであります。

(連結業績予想)

連結予想につきましては、個別決算の業績修正を主な要因とした修正となっております。

・ 配当予想修正

1. 修正の理由

当社では、安定配当を配当政策の基本方針とし、1株当たり5円の配当を継続してまいりました。

平成16年3月期(第158期)につきましても、1株当たり年間5円の配当を予定しておりましたが、平成16年3月22日開催の取締役会において、当期末より1株当たり予想配当を1円増配し、年間6円(期末配当6円)とする案を第158回定時株主総会に付議することを決議いたしました。

これは従前より取り組んでおります経営効率化が順調に進み、また天然ガス転換が、終息に向け今後もほぼ計画どおり推移する見通しとなったため、株主の皆様のご支援にお応えするものであります。

2. 修正の内容

	中間期	期 末	年 間
前回発表予想 (平成15年11月19日発表)	-	5.00円	5.00円
今回修正予想	-	6.00円	6.00円
(ご参考) 前期の配当金実績	-	5.00円	5.00円

[ガス料金の引き下げについて]

平成16年3月22日開催の取締役会において、ガス料金引き下げの決議を行い、同日、北海道経済産業局長に対し、平成16年5月1日を実施日とする供給約款の変更並びに選択約款の変更・設定の届出を行ないました。これら詳細を同日発表しましたことをあわせてお知らせいたします。

以 上